



UNION-COMMUNITY かわさき

No.86
2017.12.20

川崎地域連合
「新春のつどい」は
1月16日(火)18時より
フロンティアビル2Fで
開催します!

—機関誌—
発行責任者 藤吉 誠一郎
編集責任者 館 克則

発行 日本労働組合総連合会神奈川県連合会川崎地域連合
川崎市川崎区富士見 2-5-2 TEL044(211)0055 FAX044(233)6942

第27回定期総会を開催!



がんばろう三唱

2017年11月16日(木)に川崎市立労働会館において第27回定期総会を開催しました。本総会より、女性評議員枠を増設し、9名の女性評議員に出席いただきました。▼冒頭、綱島議長は「働く者・生活者の立場に立ち、地域・社会的な課題・問題を一定の解決につなげた事、各組織の皆さんとの意思疎通に十分留意した取り組みが出来た事、そして、政治活動において、悪天候の中、心が



綱島議長



新体制を代表して挨拶をする(新)藤吉議長
門倉議長代行(左) 根本副議長(右)

折れそうな状況におかれても、皆が心を一つにして最後の最後まであきらめずにやり抜いたことは、私たち川崎地域連合の運動において大きな意義があったものと受け止めます」と挨拶しました。▼来賓は、連合神奈川県長、川崎市 三浦副市長、牧山ひろえ参議院議員ほか各級議員、労働団体、福祉団体にご臨席いただきました。▼議事は「2017年度一般活動報告および決算報告、2018年度(2019年度)の運動方針及び予算、役員体制」が提案され、満場一致で決定されました。とくに役員体制の変更については、議長の綱島和彦氏が退任し、藤吉誠一郎氏が就任しました。▼総会の最後に藤吉議長の団結ガンバろう三唱を行い、閉会しました。

各地区連合は

「2018年度に向けた政策・制度要求と提言

の申し入れを行いました!

2017年8月〜12月にかけて川崎地域連合の各地区連合は、「2018年度に向けた政策制度要求と提言」について各区役所・支所に対し、申し入れを行いました。



北部地区連合
8月30日(水)



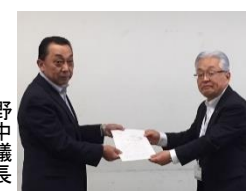
藤吉議長
麻生区 北沢区長

幸地区連合
11月27日(月)



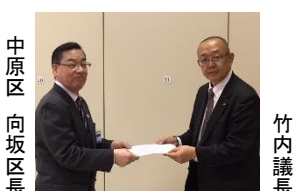
石渡区長
木村副議長

川崎中央地区連合
10月5日(木)



野中議長
土方区長

中原地区連合
12月19日(火)



中原区 向坂区長
竹内議長

田島地区連合
9月7日(木)



岩佐支所長
佐藤議長

大師地区連合
9月25日(月)



野口支所長
鈴木議長

第22回ワーカーズマラソン大会 330名が参加、走り方教室は大好評!!



メダルを掛ける小山副議長



挨拶をする根本副議長

毎年、川崎で働く仲間とその家族が健康増進や組合員相互の交流と理解を深めることを目的とした「ワーカーズマラソン大会」を11月9日(土)、多摩川河川敷の古市場陸上競技場を拠点としたマラソンコースで開催しました。

▼今年で22回目の大会はスタッフを含め330名が集合しました。今回は、富士通陸上部OBの方々をコーチに迎え、ケガをしない走り方など「走り方教室」を行いました。▼競技は小学生2km(低学年18名、高学年8名)、一般5km(男子86名、女子19名)、一般10km(男子141名、女子21名)として行いました。▼晴天で風がない絶好のコンディションの中、参加選手皆さんは、日頃の練習の成果を発揮すべく、思い思いに健脚を競い合いました。



5km・10kmの267名が同時スタート



走り方教室 鈴木コーチ(左) 村上コーチ(中央) 福井コーチ(右)



体幹トレーニングをする鈴木コーチ

「県外視察」で 接続バスの理解を深める



接続バスは全長18m!!

10月27日(金)に役員を対象とした「県外視察」で千葉県を訪問し、京成バス(株)や次世代エネルギーパークなどを視察しました。▼京成バスを視察先に選んだのは、川崎地域連合が政策制度の要求項

クラシノコアゲ応援団を川崎駅西口周辺で実施 最低賃金や相談ダイヤルの必要性を訴える!!

11月14日(火)18時から川崎駅西口周辺にて、「クラシノコアゲ応援団」RENGOキャンペーンの連合の日街頭行動を実施しました。▼この日の行動に、連合神奈川の米塚副事務局長、木庭理香子市議会議員(麻生区選出)、牧山ひろえ参議院議員(柴田秘書)が参加。神奈川県最低賃金が95円となったことや、連合なんでも相談ダイヤルの必要性などを訴えました。▼街頭では約5000枚のチラシを大師地区と幸地区の構成組合員

17名が配布作業を行いました。



目に挙げている接続バスの理解を深めるためであり、実際に幕張本郷駅から幕張海浜公園人口まで乗車しました。その後、営業所において運営・運行上の説明を受けました。▼次世代エネルギーパークでは、一般の見学者に見せることのない廃水処理設備等を視察しました。



熱心に説明を聞く参加者

はじめに10月に施行された川崎市長選挙ならびに第48回衆議院選挙の対応について、悪天候が続く中、献身的な協力を頂いた地域連合の仲間感謝申し上げたい。▼さて、突然の解散で始まった総選挙。希望の党創設者の「排除」発言は大きな波紋を呼び、希望の党の失速と立憲民主党の結党など、野党の構図に変化をもたらした。▼ところで、突然の解散選挙にもかかわらず、465議席に1180人が立候補をした。当然715人が落選したことになるが、落選者やそれを支えた秘書らは、どうしているのだろうか。▼先日、総選挙で落選した候補者の元秘書から連絡が入った。川崎臨海部の工場に就職することになったという。誠心誠意務めた秘書生活にピリオドを打ち、サラリーマンを選択するまでの葛藤は計り知れないが、その決断にエールを送りたい。▼そして、新たな立場から「働く者を軸とする安心社会の実現」に向けた政治活動を地域連合の一員として共に取り組める日を心待ちにしている。

コラム
総選挙が
終わって